

ハンケイ 5^m

手をのばせば
すぐふれられる。
そんな世界を知るマガジン

VOL.
13

FEATURE

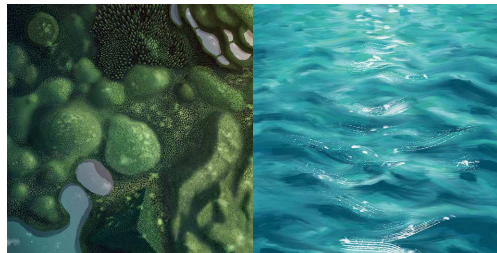
#すわりコーデ®

加藤千明さん 澤井裕之さん 池田麻衣さん

Salut

COVER ART OF HANKEI5m

今号の表紙アート



作品名『cosmoss』(左)、『yuragi』(右)

「うむラボ」ササキジュンペイさんのデジタルアート

“働きたくても働けない人に働ける環境を”。そんな想いで活動する、京都市下京区の就労継続支援 A 型事業所「ALBUM」。EC ショップ運営を軸に、デザインや動画制作の仕事を手がけています。2024 年 6 月には新しく、「うむラボ」というアート事業もスタートしました。

今号の表紙アートは、「うむラボ」発起人のササキジュンペイさんの作品です。美大卒業後、フリーランスで映像の仕事をしていたときに、うつ病を発症したササキさんは、入院、デイケアを経て、A 型事業所に通ったのち、「ALBUM」の職員として一般就労に復帰しました。いろいろな場に身を置き、人と関わりながら「マクロな視点で見ると、健常者・障がい者と分けられることもある。でもミクロな視点でみると、生きづらい人はどちらにもいて、それらはゆらぎあるものだと思います」と気づいたそう。『cosmoss』は、俯瞰から見た針葉樹林や苔のアップなど、あえて遠近感をバラバラに描くことで、そのゆらぎを表現しています。

アート事業「うむラボ」では、作品と一緒に作者の生い立ちや想いを紹介し、「ALBUM」のメンバーだからこそできるアート事業として、オリジナリティを出すことを目指しています。これまで「ALBUM」内の仕事が合わなかったが「うむラボ」で居場所ができたという人もいます。アートの可能性を感じました。



「うむラボ」
ホームページ

ハンケイ 5^m vol.13

手をのばせば
すぐふれられる。
そんな世界を知るマガジン

CONTENTS

表2……………ハンケイ 5m ショップ リニューアル
10 月～12 月 イベント情報

FEATURE 1

02……………加藤千明さん
澤井裕之さん

座ったまま楽しむおしゃれ
#すわりコーデ®

FEATURE 2

06……………池田麻衣さん

こころの病を抱える女性たちが手作りする
七宝焼きやつまみ細工の雑貨店「Salut」

10……………俊朗の映画話
薬剤師 DJ の音楽論

11……………ホホホのすすめ
人形つかいパペの話

12……………PICK UP NEWS
私が半径 5m で見つけたおすすめスイーツ

13……………ハンケイ 5m vol.13 発行にあたり
RECOMMENDED CINEMA

ハンケイ 5m ショップが 京都の和文化体験とSDGs なセレクトショップに、 リニューアル！



京都・四条烏丸にある、からすま京都ホテル1階の「ハンケイ5mショップ」は、体験型コンセプトショップへと生まれ変わりました。京都府文化観光大使 田中賀鶴代先生監修のオリジナルプログラムで、本格的な京都和 문화体験を短時間で楽しめます。また、物販では「#すわりコーデ®」をはじめ、環境にやさしいアイテムや入手困難な人気の「銀雪の里」クッキー缶など、こだわりの商品が並びます。



愛らしい動物たちや季節モチーフのアイシングクッキーが詰まった「銀雪の里」クッキー缶。京都ではハンケイ 5m ショップのみで販売中。

ハンケイ 5m ショップ 臨時休業は、Instagram・公式LINEでお知らせします。

京都市下京区烏丸通四条下ルからすま京都ホテル内 1F(京都市営地下鉄「四条駅」南出口4、6番 徒歩1分、阪急「烏丸駅」徒歩1分) / OPEN 木・金・土 10時～16時



ハンケイ 5m ショップ
Instagram
@hankei_5m_shop



ハンケイ 5m ショップ公式LINE

オンラインショップ・入荷情報は
こちらをチェック！

企画展①

清水流和の手紙「古都の宴」
～雅な世界へようこそ～

11月2日(土)～11月29日(金)
10:00～16:00

雪月花の会 師範 金本則子個展
協力：日本絵道



企画展②

「京都の伝統文化を世界へ発信展」
京都・杭州・台湾等文化経済市民交流会

12月6日(金)～12月8日(日) 10:00～16:00



ワークショップ①

和の手紙 文香づくり

季節の花や言葉を和紙につづり、心を伝える「和の手紙」。手紙に香りを添える「文香」を作ります。財布にそっとしのばせたり、本の葉としても素敵です。

10月19日(土) ①10:30～12:00 ②13:30～15:00

講師：和の手紙 つくしの会 師範 森脇嘉奈子先生
定員：5名 参加費：3,300円(税込) 抹茶・お菓子付き



ワークショップ②

和の手紙

12月のワークショップでは、季節の花と言葉を添えた和紙の挨拶状を作ります。大切な方に送ってみませんか。

12月13日(金) 13:30～15:00

講師：和の手紙 つくしの会 師範 森脇嘉奈子先生
定員：5名 参加費：3,300円(税込) 抹茶・お菓子付き

ワークショップ③

シェルズコート クリスマスネイル体験＆茶会

「シェルズコート」は、天然素材で身体に優しく、刺激臭のないマニキュアです。パーティやイベントにピッタリな華やかなネイルアートを体験できます。

12月20日(金)

①10:30～12:00 ②13:30～15:00

講師：田中志津先生 定員：5名
参加費：2,750円(税込) 抹茶・お菓子・お土産(オリジナル水玉ファイル)付き



各イベントの申し込みは、hankei5m@adnurse.co.jpまで。メールの件名に「ハンケイ5mショップイベント」とご記入ください。



石寄麻南未さん



茶道をする石寄さん



左は石寄さん、右は加藤さん。

2021年に創刊の『ハンケイ5m』第一号に登場した加藤千明さん。現在、ユニバーサルなファッション「#すわりコーデ®」の普及に情熱を傾けている。

「#すわりコーデ®」とは「座ったまま着用していても、おしゃれ」なファッションのこと。つまり「立ち姿だけではなく、座ったときのファッション性も意識して服を考えよう」という、買い手・売り手双方への呼びかけだ。加藤さんは話す。

「親友とのやりとりで『#すわりコーデ®』は生まれました」。

親友の名は石寄麻南未さん。京都生まれで、病により成人後に車いすユーザーに。看護師として病院勤務を続けながら、加藤さんが所属する茶道サークル・車いすおもてなし隊に2018年から参加。石寄さんと加藤さんは同年だったこともあり、気が合った。

「お稽古の翌日にお点前を振り返ったり、和菓子の話をしたり。2日に一度は電話していました」。

幼い頃から車いすに乗り慣れていた加藤さんと違い、車いす初心者の方の石寄さんには気づきがあった。市販の服は、車いすではうまく着こなせず、着脱もしにくいのだ。

「確かに、立つて着られる人にとってはかわいいのに、車いすに乗ると裾がひきずられたり、ボリュウムがあって車いすからあふれたりする服があります。私は既製品の服をリメイクしていましたが、麻南未さんと話して、座っていてもオシャレな服をもっと考えたいと思いました」。

加藤さんと石寄さんはそれぞれの装いを「今日のすわりコーデ」と呼び、撮影して送り合った。石寄さんは「#すわりコーデ」をSNSに投稿。NHKの番組「バリバラ」で紹介されるなど、注目されるようになった。

入退院を繰り返していた石寄さん。2021年のある日、入院していた石寄さんから「私の退院祝いに、2週間後にランチをしましょう。話があるから楽しみにね」と連絡があっ

た。久しぶりの再会を心待ちにしていた加藤さん。ところがその直後、石寄さんの夫から容態急変の電話が入る。享年32歳だった。

「嘘でしょう!? 声にできたのはそれだけでした」と加藤さんは目を潤ませる。親友の突然の死と悲しみに言葉もなかった。

進展はその1年後。石寄さんのお母さんから「#すわりコーデ®」商標登録取得の知らせが届いた。マスコミで取り上げられたこともあり、「すわりコーデ」という言葉を、単なる金儲けの目的で使おうとする動きがあった。それに対抗して、石寄さんは密かに商標登録を進めていたのだった。

「麻南未さんが『話がある』と言っていたのは、これだったんだ!」と加藤さんは直感する。1年の時を超えて、届いた商標登録の話。加藤さんは親友の遺志を継いで、「#すわりコーデ®」を伝えて、ユニバーサルなファッションを広めたいと考えている。

友情から始まった ユニバーサルなファッショントレンド



FEATURE 1

座ったまま楽しむおしゃれ
#すわりコーデ®をみんな
に知ってもらいたい
和文化福祉コーディネーター
加藤千明さん



「百貨店に行っても、マネキンが立っているものばかりで洋服の参考になりませんでした。座っても素敵に見える洋服が知りたいです」(加藤さん・左)「加藤さんの指摘にはっとしました。座り姿のマネキンをかき集めてきました。イベントを通じて、いろんな選択肢が増えたらいいなと思っています」(澤井さん・右)

「座ったときにおしゃれ」は百貨店にとっても新しい発見

加藤さんが注力する「#すわりコーデ®」はいま、多くの人を動かしている。百貨店として関心をもったのが、大丸大阪・梅田店(以下 大丸梅田店) 婦人服担当の澤井裕之さんだ。しかし、当初話を聞いたときには、百貨店の商材として「#すわりコーデ®」が結びつかず、ピンとこなかったそう。澤井さんはこう振り返る。

「婦人服は長らく百貨店の花形でしたが、近年はインターネットなどの購入方法が増えています。しかし、百貨店には実際に商品に手を触れて試着し、着心地を確かめる、という良さがあります。それはある種、買い物の楽しみです。大丸梅田店としては、隔たりなくいろんな人に、多様な方法でその感覚を味わってもらいたいと思っています。『#すわりコーデ®』がその一つになるかもしれない、と思いました」。

また一方で、世間を見回すと、コ

ロナ禍を経て、在宅勤務も広がっていた。「座っているときのおしゃれ」は車いすユーザーに限らず、健常者においても見落とされていた視点ではないか……。そう気づいた澤井さんは「#すわりコーデ®」に惹かれながらも、バリアフリーが行き届かない百貨店にこの言葉を扱う資格があるのか、悩みが生まれた。

「でも、株式会社アドナースの鎌田智広さんから『#すわりコーデ®』の存在を広く知ってもらえればいい。車いすユーザーのみが対象の言葉ではないから」と聞いて、進むべき道が定まりました。

早速、澤井さんが協力アパレルメーカーに「#すわりコーデ®」について話をしたところ、多くの会社から快諾を得ることができた。大丸梅田店6〜7階の婦人服売場は「#すわりコーデ®」をテーマに、座り姿のマネキン数十体による秋冬ファッションが勢揃いする。

EVENT INFORMATION

10/23 ~ 29 大丸梅田店6階
ポップアップイベント「ハンケイ5m ショップ」

期間中は「ハンケイ5m ショップ」で人気のワークショップも開催予定。詳細・お申し込みはハンケイ5m ショップまで。

10/26 14時~ 大丸梅田店7階
「#すわりコーデ®」トークショー
進化型古着屋「森」ディレクター井垣敦資さん×加藤千明さん

トークショー終了後、加藤千明さんは一日店長を務めます。

加藤さんたちがゼロからつくったユニバーサルなファッションのトレンド。車いすユーザーも健常者もとにも楽しめる「#すわりコーデ®」から目が離せない。



車いすユーザーは汚れてしまいがちな袖。好きな袖に取り替えてオシャレを楽しめる「チェンジスリーブ」も商品化予定。

車いすには長い丈のコートは不向き。加藤さんの場合は、洋裁が得意な祖母が、洋服をヒップ側のないデザインにリメイクしていたそう。「立っていても座っていても着られるロングコートを市販品で」。加藤さんはそんな想いで、リメイクを得意とする、進化型古着屋「森」とコラボし、「7WAYコート」(価格:6万円)をプロデュースした。座ったときはもちろん、立って着てもかわいい。そんな新しい考えで、今後も服作りをしていきたいという。

加藤千明さんが監修した #すわりコーデ®の 7WAYコート



車いすユーザーにとって袖は汚れやすいもの。写真のようにベージュ色のコートの場合、ある程度汚れたら墨染をして長く着続けられるサービスもある。

ショート丈は、立ち姿にも座り姿にもコーディネートに合わせやすい。



上下でセパレートに。



車いすユーザーにとって使いやすい位置と角度に、ポケットがつけてある。この角度ならポケットから中身が落ちにくい。

座っても。

2ページ目ではロングコートとして着用した加藤さん。「立っている人と見た目が同じデザインで着られるという商品は他にないのでおすすめポイントです」。ここではセパレートして上のジャケットだけを着用。「#すわりコーデ®は、柄スカートに主役にするのもかわいいですよ。秋らしいコーディネートにまとめてみました!」



立っても。

本誌副編集長の山田は立ち姿で着用。「オーバーサイズコートなので、体型によってフィット感を調整できるよう、内側にひもがついています。私はおしりが長い斬新なデザインで着てみました。お気に入りです!」



こころの病を抱える女性たちが手作り
する、七宝焼きやつまみ細工の雑貨店
「S a l u t (サリュ)」
サービス管理責任者・精神保健福祉士
いけだ まい
池田麻衣さん

FEATURE 2



自分の家の他に 安心して通える場所があることが大切。

二条城のほど近くにあるべんがら格子の京町家。軒先に吊られた木製の小さな看板には、手書きで「サリュ」と記されている。

落ち着いた雰囲気のカフェ、あるいは、こだわりのアイテムを揃えた雑貨店？ 看板に惹かれて中に入ると、奥の工房では女性たちが楽しそうに手仕事をしている真つ最中だった。アクセサリーの下地づくりに勤しむ人もいれば、細い筆を操っている人もいる。

そうか、工房併設のショップなのかとうなずきつつ、店内にずらりと並んだカラフルなアクセサリーやポーチに目を奪われる。金属の上に釉薬を焼き付けて彩色する七宝焼きのピアスやブローチ、ビニールコーティングされた豊富な色柄の布地を用いたバッグやポーチ、正絹で作られたつまみ細工のアクセサリー。店内の商品はどれもかわいらしいものばかりだ。手に取ってみると、丁寧な仕事ぶりが伝わってくる。

一見、サリュを「ちょっとおしゃ

れな、工房に併設された雑貨ショップ」と思う人は多いだろう。しかし、その背景はもう少し、深い。サリュの前身は、さまざまな事情から、心の病を持っている女性たちが安心してきる居場所を目指したサロン。2002年に京都市内の精神科クリニックの医師や女性看護師らが中心となって設立された。現在はNPO法人S a l u t が運営する就労継続支援B型事業所として、アクセサリーや布小物の製造販売をはじめ、仕事に必要なコミュニケーションや外出の練習などのプログラムを行なっている。

就労継続支援B型事業所サリュのサービス管理責任者で精神保健福祉士の資格を持つ池田麻衣さんはこう話す。

「心の病は誰もがなりうるもの。中には男性が苦手になった人もいます。回復のためには、自分が暮らしている家の他に、安心して通える場所があることが大切なんです」。

池田さんは精神保健福祉士として



設立して2年、8年の間に関わった後、他法人の就労支援施設や大学、精神デイケアを経て、2年半前にサリュに戻ってきた。始めたばかりの頃は、ただ女性たちが集まって気軽にしゃべりしたり、悩みごとを相談したりしていたという。

『せっかく時間があるなら』と、スタッフの提案で、和小物を作り始めました。ものづくりは心の回復の助けにもなります。仲間が増えるたびにアイデアがどんどん出て、七宝



焼きや布小物など商品数も増えていきました」と振り返る。図らずも、サリュが魅力的な場所になったのは、作り手の女性たちがワクワクするものを作り続けていった結果だ。ありそうでなかった、サリュの多様なかわいらしいアイテムのものがづくりは、作り手がそこへ行く希望を生み出し、来訪する客の心も踊らせるのだ。

一方で、この20年で「働くことと福祉」をめぐる社会情勢は大きく変化した。2006年施行の「障害者自立支援法（現在の障害者総合支援法）」によって、「働くこと」を支える福祉のあり方が制度化される。その5年後の2011年には、利用者が事業所と雇用契約を結んで仕事の訓練を受ける「A型」と、年齢や体力の問題でA型の仕事が困難な人を対象にした非雇用型の「B型」に分けられた。池田さんは当時の困難をこう振り返る。

「制度変更で給付される補助金が減額になり、運営が困難になる恐れ

がありました。悩みに悩んで、1年がかりでみんなで話し合ってB型に移行することを決めました。結果としてサリュを続けることができていますが、工賃をどのように上げて行くかなど、取り組むべき課題は尽きません」。

*

配偶者によるDV、ストーカー被害、うつ病や統合失調症、発達障害……。サリュで働く女性たちが抱える困難はさまざまだ。だからこそ池田さんは「誰もががこの場所で安心して働くことを通して、自分に自信や誇りをもてほしい。それがいきいきと自分らしく生きることにつながる」と考えている。それは開設以来、サリュが大切に守り続けてきた理念でもある。

「最初はここに来るだけで緊張していた人も、一緒に仕事をしているうちに表情がほころんでいくんです」。

実際、工房からは、ものづくりの楽しさとシスターフッド（女性同士の連帯感）がただよっている。心ワ

クワクワしながら、こんな環境で働けたらどんなにいいだろう……。二条城近くの町家にある、工房併設のショップは、ありふれた京都の風景のひとつとして見えるかもしれない。でも足を止めて耳を澄ますと、私たちが暮らす周囲のハンケイ5mには多様な物語があふれていることを教えてくれる。

サリュでは、七宝焼きの「Sippo」、ビニールコーティングの布地小物「nuimono」、正絹のつまみ細工「Tsumami」の3つのシリーズを展開している。製造から販売、SNSでの広報まで、20〜60代までの女性約20人が個性や状態に応じて担当している。

一般企業での就労を目指しながらサリュで働いているシヅカさんは、七宝焼きを担当して7年目。「釉薬を乗せて電気窯に入れた後は、どんな風に焼き上がるか、いつもわくわくします。上手くいったり、いかなかったりするけれど、2色に分けた線

がぴしっときれいに仕上がった時はとても嬉しいです」と話す。

布地小物の縫製を担当してまもなく2年になるナツミさんは「ものづくりに集中していると、気持ちがりフレッシュします。そばに可愛い素材があることもテンションが上がります」という。サリュで働くようになって初めて手にした給料で購入したページのボトムスは、今もお気に入りの一本。「ここでの経験すべてが、今の私にとって必要なもの。ちょっとずつだけど、成長しているかなと思います」と語る。

同じく布地小物を担当するハナカさんは、今年で10年目のベテラン。ファスナーの縫い付けなどミシンを扱う高度な技術が求められる作業まで、ひと通りの仕事を任されている。「社会に馴染むことが難しかった時に、担当だったカウンセラーにサリュを勧めてもらったのがきっかけです。自分のペースで通うことができるので、だんだんと『自分の居場所』だと感じられるようになりました」と振り返る。

それぞれの思いとリズムを大切に、丁寧なものがづくり。京町家に流れるゆったりとした時間の中で、手仕事のぬくもりが伝わるサリュのアイテムは生まれている。

NPO法人 Salut

京都市上京区千本丸太町下ル主税町1172

TEL&FAX 075-812-2132

営業時間/11:00~16:00(土・日・祝休み)

サリュのアイテムは実店舗での販売のほか、インターネットからも購入できる。セールやワークショップなどのイベント情報はサリュのインスタグラムで発信中。



インスタグラムはこちらから



作り手がワクワクするもの作りで、心の回復を目指す。

Recommended Movies 俊朗の映画話

年間100本映画を見る
俳優・福山俊朗の映画コラム



福山 俊朗

神戸大学在学中に劇団そとばこまちに入団、15年間に籍しフリーに。舞台・テレビ・映画に多数出演。FMラジオのDJ、歌のお兄さん、映画監督などマルチに活躍中。

この映画の主人公は不器用で人付き合いが苦手です。でも体や心を病んでいるというわけではなく、毎日会社に行って自分の仕事をして帰ります。そして時々、自分のいろんな死に方を空想したりしています。世間で言われる「マイノリティ」とは違うかもしれませんが、彼女は圧倒的に今の社会では生きにくいように見えます。

ですが彼女の周りにいる人でさえ、うまく生きているように見えてそれぞれ問題を抱えています。日々傷つきながら生きています。なんとか人に優しくしようとするけどできなかったり。でもそれって誰でも一緒ですよ。

そんな中ちよっとした人の優しさに感動したり、人に優しくできたことが嬉しかったりすることは本当に貴重で、心震える幸せとはこういうことだなあと映画を見てしみじみ思いました。

主人公のいろんな部分に自分を重

ねる人も多いかもしれません。マイノリティとマイジョリティの境界なんてあってないようなもの。同じ人でも住む時代や地域によって称賛されたり迫害されたりしますから、それは所詮人が作り出した変な価値観だということがわかります。ましてや自分自身だって日々変化するわけで、いつ自分がマイノリティと呼ばれる範疇に入るかなんてわからない。僕が大好きになったこの映画は、「人を区別するそんな言葉自体必要ないんだよ」と教えてくれているようでした。



時々、私は考える

2023 / アメリカ
監督:レイチェル・ランバート
出演:デージー・リドリー、デヴィ・メルヘジ、パーヴェシュ・チーナ
©2023 HTBH, LLC
ALL RIGHTS RESERVED.

Recommended Books ホホホのすすめ

ホホホ座座長・山下賢二が
語るおすすめブックス談



山下 賢二

出版社勤務や書店員などを経験し、2004年に「ガケ書房」を開業。2015年移転・改名し、本もお土産というコンセプトの店「ホホホ座浄土寺店」をオープン。

有名な東京のフレンチレストラン「コート・ドール」店主の回想録『調理場という戦場』。フライパン洗いをさせられていた下っ端コックの斉須政雄シェフが単身フランスに渡り、ひたすらストイックに少しずつ少しずつスキルアップしていく日々がその時の印象的な出来事や光景とともに綴られている。

斉須シェフの必死ゆえの憤怒と寡黙が交差する語り口。それは、実は温度が一番高い青白い炎のようである。文面から伝わってくるそのハードな毎日とは、とにかくなんとか一日を乗り切ろうとしている人間のもがきを克明に記している。

目標はあるにはあるが、いつそこに辿り着けるのか。最初の一品舗目から順に回想されていくのだが、そこまでしないとけないのかというような節制と徹底に頭が下がる。

また、体験から生まれ出た言葉の強さが数々の名フレーズとなって、読者の心に沈殿していく。



調理場という戦場
「コート・ドール」
斉須政雄の仕事論

斉須政雄・著
(幻冬舎)
660円(税込)

僕が印象的だったし、いいなあと思ったのは、フランスでの三店舗目『ヴィヴァアロア』でベルナルという同僚シェフに出会い、こう感じるところ。

思惑を超えたことをやる人って、何か「静か」ですよ。さわやかで健やかで人知れず生きて、だけどやるぞという時にはぶっちぎる。ふつうにしているけどやる時はやるというのが、すごい人なんじゃないかなあと思います。「ふつう」って、無味無臭で透明人間なんですよ。

Recommended Music 薬剤師DJの音楽論

ゆう薬局の薬剤師による
イチオシ音楽紹介



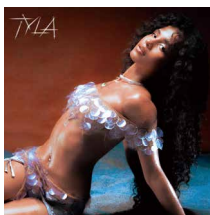
船戸 一晴 (キャッチー船戸)

ゆう薬局の薬剤師、ラジオパーソナリティ、DJ。FMたんご：みゅ〜じゅくばふえCatchy(水曜12時〜)。FMまいづる、Radio Mix Kyoto:Premium Kyoto(月曜16時〜)。

今回は南アフリカ出身で世界的なポップ・アイコンになりつつある女性シンガー『TYLA』を紹介させて下さい！ 彼女は南アフリカ最大の都市ヨハネスブルグ出身のアーティストで、昨年発表した楽曲『Water』のヒットで注目され、第66回グラミー賞では「最優秀アフリカン音楽パフォーマンス賞」を受賞。さらに今年に入ってから届けられたファーストアルバム『TYLA』により世界的な人気もさらに広がっています。

音楽的な特徴のひとつは、アフリカ発祥のダンスミュージックである「アマビアノ」。ハウス由来ながらBPM遅めでゆったり踊れる&アフリカ独自のパーカッションやシェイカーが多用されるのが特色のジャンルで、TYLAはそこに躍動するアフロビーツとR&Bを取り入れた音楽性で、今の空気感を抜群に捉えています！

さらにファッションとダンスでも、アフリカ文化を体現し世界に発信しています。彼女のダンスはヒップを震わ



TYLA

TYLA
(FAX Records/Epic)

せて腰をくねらせ足首をひねる動きが特徴。南アフリカ流ダンスは、ビヨンセやリアーナがとりいれたことで、昨今流行のきざしを見せていました。母国人のタイラが国際スターとなった今、人気もさらに加速するはず。今年のサマソンニックでは初来日し、大阪会場で私も観てきました！ 終始楽しそうに歌い踊り続ける様子がキュートかつオーラ全開で、表現そのもののような肉体と声の魅力が溢れるステージでした。さらにチーム全体から放たれるアフリカンミュージックのバイブスと世界観に圧倒されました。次世代ポップシーンの主役になる魅力を持っているのは間違いありません。是非、注目して頂けたらと思います。

Recommended Entertainment 人形つかいパペの話

最小のキャバで
最高のエンタメを！
人形つかいパペの奮闘記。



人形つかいパペ(佐藤謙)

京都大学卒業後、スタジオブリに入社。雑誌編集職を経験し、日本テレビへ転職。映画プロデューサーとして活躍後、独立。現在、人形つかいとして、京都を拠点に活動。

しよ！」と、会社の事務所に近所の子どもたちやスタッフの家族を呼んで、初披露の日もトントン拍子で予定をつくってくれました。うじうじと一年ほど二の足を踏み続けた私に、いきなり「初日」が迫ってくるようになったのです。

その日から師匠のもとで人形を動かす修業の日々。それまではお茶を飲みながら、人形劇雑談をして終わる日々だったのですが……。「やる！」と決めたら、こんなに動けるものなんだなあ、と嬉しかったです。

初上演はうまくいかないことだらけ。でも、人前に立って、人形劇を届けた！ その興奮のあまり、初めて、歩いていて電柱にぶつかりました。



『ハンケイ5m』をつくるunion.aの事務所にて初上演！ 小さな箱から人形が飛び出す可能性を実感しました。

ハンケイ5m

手をのばせば
すぐふれられる。
そんな世界を知るマガジン

vol.13 発行にあたり

生きづらい自分も、
自分という存在の一部分で、
個性なのだ！
鈴木穂乃(編集)

食欲の秋がやっと来ました！
年中食欲ですが。
鎌田智広(スペシャルアドバイザー)

そういえばコーディネートは
立った時ばかりが基準だった。
座った時にもかっこいい！ で
またアイテムが増えそうな気がする！
円城新子(編集)

人はパンだけで生きるものではない。け
れど、パンを得るために働くことが
自分らしくあるような日々を、人は生きる。
龍太郎(ライター)

この森のどこかに、
自分も、大切な人も、
まだ見ぬ人も住んでいる――
ササキさんの表紙画に、
そんな思いを抱きながら
癒されました。
森 華(デザイン)

百貨店は「文化の発信基地」。
大丸梅田店にお邪魔して、
この思いを強くしました。
栗田 京子(ライター)

オシャレに限界なし！
広まれファッションのバリアフリー！！
辻正美(カメラ)

表紙取材で、
働きやすい環境について考えた。
個人の都合に合わせられる
柔軟な組織が良いな。
山田梨世(編集)

今号の加藤さんの取材は創刊号以来です。
時が流れ、新たな境地にある加藤さんの
力強さに感服しました。
呉玲奈(編集)

仕事を通して心の回復を
促すサリュさんの活動、
とても素敵だと思いました。
自身もワクワクする気持ちを
大事にしたいと思います。
北原靖浩(デザイン)

原色、カラフルなものが大好き！
可愛いものだらけの「サリュ」は
お店にいただけで癒される空間です。
中山みゆき(編集)

「その考え、その心、
もっと届け！！」と
配達しています！
田代佳世(配達)

障がいの有無に関わらず、
ユニバーサルデザインは、
誰にとっても使いやすいですね。
福島明彦(校正)

ハンケイ5m

手をのばせば
すぐふれられる。
そんな世界を知るマガジン

2024年10月15日発行

発行 株式会社アドナース
京都市西京区大原野西境谷町2丁目14-10
075-754-6174
株式会社ユニオン・エー
京都市左京区北白川西平井町22-2
075-724-0410

企画・制作 株式会社ユニオン・エー

Staff 円城新子
山田梨世
呉玲奈
中山みゆき 鈴木穂乃 久野泰輝
木村実那子 福島明彦 田代佳世
龍太郎
栗田京子
辻正美
北原靖浩
もりはなぐみ

スペシャルアドバイザー 鎌田智広

RECOMMENDED CINEMA

京都シネマおすすめ映画



11/8(金)公開
ネネ
ーエトワールに憧れてー
Nene Superstar
2023 | 仏 | 97分
監督：ラムジ・ベン・スリマン

©2023 GAUMONT - FRANCE 2
CINEMA - GAUMONT ANIMATION
https://neneh-cinema.com

パリ郊外で育った労働者階級の黒人少女ネネは、天性の才能
を花開かせてパリのオペラ座バレエ学校に見事合格する。しか
し校長のマリアヌは「バレエは白人のもの」とネネを邪険に扱
う。ネネを羨む同級生たちの嫌がらせも続き、バレエを続ける
か苦悩するネネ。そんな最中、校長の隠された秘密が明らかにな
り…。豪華絢爛な現役バレエダンサーの参加も話題になっ
た少女の成長物語。

上映情報のご確認はこちら
京都シネマ <https://www.kyotocinema.jp/>
📍京都市下京区烏丸通四条下ル西側 COCON烏丸3F ☎075-353-4723

アップリンク京都おすすめ映画



11/29(金)公開
コール・ミー・ダンサー
2023 | 米 | 87分
監督：レスリー・シャンパイン、
ピップ・ギルモア
出演：マニーシュ・チャウハン

©2023 Shampaine Pictures, LLC.
All rights reserved.

独学でダンスを学び、バレエと出会ったマニーシェに立ちちはだ
かったのは「年齢の壁」。運咲きのインド人バレエダンサーが
数々の試練に立ち向かいながら夢に向かって奮闘する姿をと
らえ、世界各地の映画祭で多数の賞を受賞したドキュメンタ
リー。2020年のNetflix映画「バレエ 未来への扉」に本人役で
出演したマニーシュ・チャウハンのドラマチックな半生を描き出
す。

上映情報のご確認はこちら
アップリンク京都 <https://kyoto.uplink.co.jp/>
📍京都市中京区烏丸通姉小路下ル場之町586-2 新風館 地下1階 ☎075-600-7890

PICK UP NEWS

TOPIC 1

10月16日～12月22日 Co-jin Collection -コジコレ- No.8 表現のてざわり art space co-jinで人気の企画展 「コジコレ」の第8弾開催！

前年度の「京都とっておきの芸術祭」の出品者の中から、co-jinスタッ
フが気になる表現を取り上げる企画展「コジコレ」。今回は「表現のて
ざわり」をテーマに、郡山広明さん、高西勇さん、牧敦子さんの作品が
展示されます。会場には絵画、コラージュに加え、制作の様子を取材
した記録映像も。ぜひ足を運んでみてください。



定休日：月曜、火曜 営業時間：10:00-18:00 場所：art space co-jin
(京都市上京区河原町通荒神口上ル宮垣町83 レ・フレール1階)

TOPIC 2

11月29日～12月1日 京都とっておきの芸術祭 京都中の障がいのあるアーティストによる 芸術作品が一堂に集まる祭典！

今年で30回を迎える「京都とっておきの芸術祭」。障がいのある方に
よる、絵画、陶芸、写真、書、俳句、川柳、諸工芸の作品が、11月29日～
12月1日に、みやこめっせ地下1階に並びます。応募作品は、全作品が
展示されます！ 毎年この展示を目指して日々の作品制作に取り組ま
れている方や、個性豊かな作品展示を楽しみに各作業所から来られ
る方も多く、京都の障がいのある方々による芸術を盛り上げています。



令和4年度 陶芸の部 京都府知事賞
「ネコのパレード」井川和女

【お問合せ先】
京都府障害者支援課内 京都障害者芸術祭実行委員会事務局 075-414-4601

ハンケイ5m 設置・サポーター募集について

『ハンケイ5m』をもっと
多くの方に手に取って
いただけるよう、新規設置
場所を随時募集していま
す。また、『ハンケイ5m』の
価値観に賛同してくださ
るサポーター企業様・団
体様を募集しています。
(一口5万円～)お問い合
わせは、info@hank-ei500.com まで。



アドナースpresents 私が半径5mで見つけた おすすめスイーツ

ハンケイ5m
ショップ
辰尾佳音



上賀茂北山店の長久堂さんのモナカを紹介します。北山は私の地元で、長久堂さんの
モナカは注文を受けてから餡を挟んでもらえるのが魅力です！モナカの香ばしさと餡の
甘さが絶妙で、一度長久堂さんのモナカを食べると、他店では物足りないと感じてしま
うほどです。ぜひ一度食べてみてください。

